

テレビ静岡では番組の適正化を諮るための審議機関「番組審議会」を設けています。

このページでは番組審議会の議事の概要をお知らせしています。現在、テレビ静岡では県内在住の8名の方に審議委員をお願いしており、毎月1回（2月、8月は休会）番組について、ご意見を伺い、今後の番組制作の参考にさせていただいています。

## テレビ静岡 2019年1月度 番組審議会概要

2019年1月17日（木）

17時00分～

ホテルアソシア静岡ターミナル 3階 橋の間

### — 出席委員 —

高木 正和(委員長) 戸崎 文葉(副委員長) 石田 美枝子  
木村 精治 上柳 正仁 飯野 勝己 松本 恵司 栗山 勝訓

### — 議 題 —

番組名 「永島優美アナ&パパ 思い出めぐり静岡旅」

放送日時 2019年1月4日(金) 16時55分～17時53分（58分）

制作著作 テレビ静岡

### — 番組内容 —

フジテレビの「朝の顔」として、絶大な人気を誇る永島優美アナウンサーは、幼少期を静岡・清水で過ごしている。父親でプロサッカー選手・元日本代表の永島昭浩氏が、1994年から95年にかけてJ1清水エスパルスの選手として在籍・活躍していたため、永島パパも永島優美アナも、清水市民（当時）だった。その頃は公園でふたりでよく遊んだという、今でも仲が良く固い絆で結ばれた父娘である。

そんな素敵なふたりが思い出いっぱい静岡に24年ぶりに戻る。一緒に遊んだブロンコ、一緒に通った店をめぐり、思い出の人々と感動の再会を果たす。このほかにも楽しんだ清水グルメ、スポットなど、当時を思い出し、キラキラ輝くエピソードを語りながらの、ぶらり歩き旅。番組では、2人の道程を通して、「親子の絆」「ふるさとの良さ」を、多くの人に感じてもらうとともに、素敵な親子の絆を育む土壌となった「静岡・清水の風景」を讃えたい。

— 審議概要 —

- ◎永島アナと父親のキャストとしての力、プロの技術、晴天風景の美しさが相まって、全体としてとても楽しめた。
- ◎昔の貴重な写真を含めて、当時の親しい友人をよく見つけてきたと驚いた。
- ◎ふだん「めざましテレビ」を見ておらず、永島アナの所作を含め、フジテレビにも”こんなにもいい感じの方がいるのか”と驚いて観た。
- ◎永島アナが司会を務める「めざましテレビ」に始まって、「めざましテレビ」に終わるという構成が、わかりやすかった。
- ◎ローカル局の地域を美しく表現する役割としては、番組で多用されたドローンの俯瞰撮影が、安定していて効果的だった。技術の発達を実感した。
- ◎若者の既存メディア離れがある中、他局の例もいろいろと考えて、このような旅形式の番組はニーズが高いと思う。
- ◎なぜ永島親子だったのか、静岡市との必然性を感じなかった。
- ◎永島アナは上手に取材しているのだが、演出が整い過ぎて、作られているような違和感を持った。
- ◎永島アナは3歳児のころ僅か一年半の静岡滞在ということで、タイトルの「思い出旅」とはリンクしないのではないかと、中途半端だった。
- ◎静岡に関係ない焼津のホテルに宿泊するのはいかがなものか。
- ◎大森アナの役割が不明確で使い方に工夫が必要。例えばグリーンハウス（飲食店）や知人・友人の現在についての深掘りなどをすべきだった。

第2部 「年末年始番組の役割とあり方」について

以上、制作部門にフィードバックし、今後の番組作りで参考とさせていただきます。

次回の番組審議会は2019年3月14日（木）の予定です。